

これまでに下肢遠位バイパス術の治療を受けた患者さんへ
【過去の治療データの研究への使用のお願い】

松山赤十字病院血管外科では「遠位バイパスにおける静脈グラフト径がその開存および遠隔期治療成績に与える影響」という臨床研究を行っております。この研究は、【閉塞性動脈硬化症に対するバイパス術における静脈グラフトの大きさと治療経過の関連】を調べることを主な目的としています。

そのため、過去に下肢遠位バイパス術の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。以下の内容を確認してください。

- ・この研究は松山赤十字病院医療倫理委員会にて審査及び承認され、病院長の許可を受けて行われます。

研究期間 : 西暦 2024 年 10 月 1 日 ~ 西暦 2028 年 12 月 31 日まで

対象調査期間 : 西暦 2013 年 1 月 1 日 ~ 西暦 2022 年 12 月 31 日まで

- ・この研究の対象はこれまでに下肢遠位バイパス術の治療を受けた患者さんの治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過などを診療録、検査データ、画像データの記録です。
- ・過去のデータを利用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ・利用するデータは、個人が特定されないよう匿名化（非個人情報化）又は符号や番号を付することをを行い、個人情報に関連する事項全てを保護します。
- ・この研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ・この研究の結果、特許権などの知的財産権が生じる可能性もございますが、データを使用させていただいた患者さんには帰属しません。
- ・この研究は、松山赤十字病院血管外科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ利用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

松山赤十字病院 血管外科 診療部長

研究責任者：山岡輝年

TEL : 089-924-1111(代) FAX : 089-922-6892(代)